



元気いっぱい 笑顔いっぱい みんなで伸びる学校

物部小だより

令和7年6月号

6月



校長室から

深緑の6月、木々の緑も一段と濃くなってきました。雨が降っていない涼しいときには、子供たちは元気に校庭で友達と遊んだり、校庭の東にある草むらで生き物を探したりして楽しく過ごしています。

第1回学運営協議会

「令和7年度からコミュニティ・スクールが始まります。」と昨年度からお伝えしてきました。コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度を導入した学校）は、「地域とともにある学校づくり」を目指し、令和8年度までに真岡市内全部の小中学校で導入される予定となっています。コミュニティ・スクールを進めることで、学校を核とした地域づくりを進めることも目的の一つになっています。

去る6月9日に第1回学校運営協議会を物部中学校を会場に行い、委員の皆様へ教育委員会より任命書が交付されました。委員は、保護者代表、地域代表、学校の運営に関わる方（コーディネーター）など12名にお願いしました。

当日は、教育次長古澤様、真岡市教育委員会学校教育課指導主事村上様、生涯学習課主事長谷川様立ち会いのもと、物部小学校、物部中学校それぞれの本年度の学校経営方針について、委員の皆様へ御承認いただきました。第2回から第4回の協議会については、委員の皆様へ小学校と中学校の担当に分かれていただき、学校の様子を参観していただいたり、課題等について話し合い（熟議）を行ったりしていく予定です。委員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

今後もコミュニティ・スクールにつきましては、この「物部小だより」でも、御紹介していきたいと思っております。



「給食のおかずが足りない！」 そのとき 子供たちは・・・

先日、給食センターの手違いで、あるクラスのおかずが足りないという事態が起きました。通常不足している場合には、給食センターに連絡すると届けていたのですが、その日に限ってセンターに予備がないということでした。そんな時、その事態に気付いた他のクラスの子供たちから、「自分たちの分を分けてあげよう。」という声が上がリ、足りないクラスに届けてくれたのです。すでに配膳がすんでいたクラスもありましたが、残っていた分を含め、かなりの量のおかずが、そのクラスに届けられました。おかげで、物部小学校の児童・職員全員が献立どおりの給食をいただくことができました。さらに、分けてもらった子供たちも、そのままにせず、分けてくれたクラスに「ありがとう」とお礼を伝えに行ったという話も職員から聞きました。

足りないときにみんなで分け合う、この子供たちの行動は、まさに物部小学校の学校教育目標である「思いやりのある子（推譲）」の姿であると、校長として大変感動いたしました。物部の子供たちは、日頃から助け合うことや感謝の気持ちをもつことを、学校だけでなく御家庭でも教えられているため、このような行動がとれたのだと思います。これからも御家庭と地域、そして学校と力を合わせ、素晴らしい子供たちを育てていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
※後日給食センターから、お詫びの「ミルメーク」を全員分いただきました。

7月の主な行事予定

1 日 (火) 計算定着テスト
 2 日 (水) 委員会活動
 7 日 (月) 学習指導強調週間
 9 日 (水) 交通安全教室
 1 4 日 (月) 推薦募金 (～16日)
 代表委員会
 1 5 日 (火) 弁当の日なし
 1 6 日 (水) クラブ活動
 第2回学校運営協議会

1 7 日 (木) プール納め
 1 8 日 (金) 第1学期終業式

※7 / 2 1 (月) ～ 8 / 3 1 (日)
 夏季休業

※7 / 2 3 (水) ～ 2 5 (金)
 2 8 (月) ・ 2 9 (日)
 個人懇談



活動の記録

5年生は臨海自然教室、3・4・6年生は自然教室に行ってきました。
 学校ではできない体験をしてきました。

臨海自然教室



自然教室



1年生は、第二学校給食センターに行きました。



2年生は、SLに乗って茂木まで行きました。



P T Aの奉仕作業では、草刈り、プール掃除の仕上げ等ありがとうございました。



●学校のホームページ
 QRコード●

こちらのQRコードから
 御覧いただけます。ぜひ、御利用ください。



